

施工実績写真



渋川一の橋

場所：山梨県
施工者：(株)関東技研



借和橋

場所：兵庫県
施工者：(株)サンクリエイト



木場橋

場所：鹿児島県
施工者：南日本ライナー(株)



新水戸橋スロープ橋

場所：東京都 葛飾区
施工者：中井商工(株)、(株)雄交



乙部橋

場所：青森県東北町
施工者：(株)中綱組



芽室IC橋

場所：北海道
施工者：(株)飯島組



坪沢橋

場所：福島県 (磐越自動車道)

コメント

MMジョイントは埋設型ジョイントとしては高い付着性、耐久性、防水性、伸縮性能、走行性能を兼ね備えたマルチなジョイント工法です。すでに、株式会社高速道路総合技術研究所においてその性能評価は高く認められましたが、このたび、一般社団法人日本建設機械施工協会施工技術研究所においても実物大供試体試験においてNEXCOの示す性能評価基準に合格いたしました。

MMジョイントは、西日本高速道路メンテナンス九州株式会社が日本で一番最初に技術導入した、マトリクス502バインダーを使用する埋設型ジョイントです。

この卓越した品質性能で橋梁を水による劣化を防ぎ、長寿命化に貢献すべくご提案申し上げます。



耐久性と防水機能を両立した、橋梁用埋設型伸縮装置

MMジョイント®

アメリカで開発・評価され、日本へ上陸したMMジョイント®(埋設型伸縮装置)は、橋梁の予防保全と、工事の簡素化で次世代型道路資材として大いに期待されます。

NETISに登録されたMMジョイント®は、マトリクス502バインダーを使った**純正規格合格品**です。

登録No. **QS-090019VE**

2007
→2023

 日本MMジョイント協会
<https://mmjoint-japan.jp/>
HPはこちら▶ 

 **株式会社レックス**
<http://www.kk-recs.co.jp>
[本社] 〒950-8727 新潟市中央区南長潟12番10号
Tel)025-287-6811 Fax)025-257-1861

 日本MMジョイント協会
<https://mmjoint-japan.jp/>

日本MMジョイント協会は、徹底した品質管理と厳選された原材料を使用し、施工に関してはすべてのMMジョイントの施工要領を標準化し統一した管理で安心・安全な工事を行います。発注いただく皆様に安心してご採用いただけるよう、日々研鑽いたしております。

ステップ1 高品質原材料

- 骨材は2度洗浄と確かな骨材粒度分布のものを使用
- 付着性、防水性、耐久性に優れたマトリクスバインダーの使用
- ギャッププレートの強度計算

ステップ2 高水準施工

- 熱劣化の少ない2重釜の溶解装置でやさしく溶融する。
- 優れた施工技術で安全に施工
- 設計要領、施工要領の熟知した作業体制

ステップ3 事前調査

- 下層部の着手前の橋梁台帳等の打合わせ
- 現地測量による事前確認
- 開削前後の現状と補修後のデータベース化

ステップ4 データベース

- 原材料の試験成績
- 原材料の使用量
- 履歴写真と追跡捜査

埋設型ジョイント設置の重要ポイントは？

その1 最大遊間量に対応したギャッププレートを選定する。(SS400鋼板の場合)

| | | | | |
|-----------------------------------------|-----------------------------------------|-----------------------------------------|-----------------------------------------|-----------------------------------------|
| 舗装厚=50mm 伸縮遊間=45mm 遊間プレートの厚=3.2mm | 舗装厚=50mm 伸縮遊間=65mm 遊間プレートの厚=4.5mm | 舗装厚=50mm 伸縮遊間=75mm 遊間プレートの厚=6.0mm | 舗装厚=75mm 伸縮遊間=50mm 遊間プレートの厚=3.2mm | 舗装厚=75mm 伸縮遊間=75mm 遊間プレートの厚=4.5mm |
|-----------------------------------------|-----------------------------------------|-----------------------------------------|-----------------------------------------|-----------------------------------------|

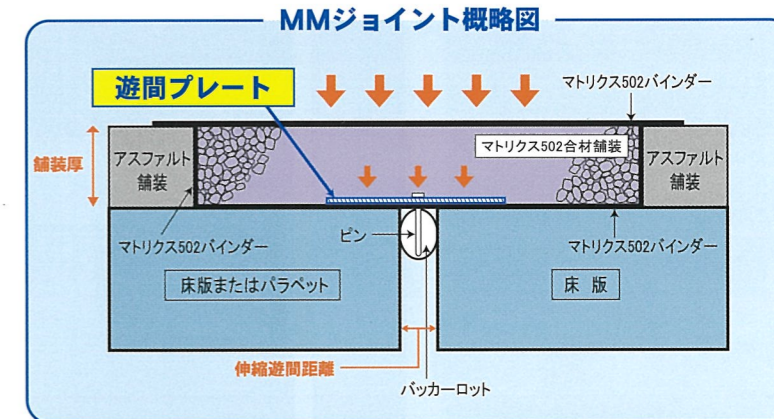
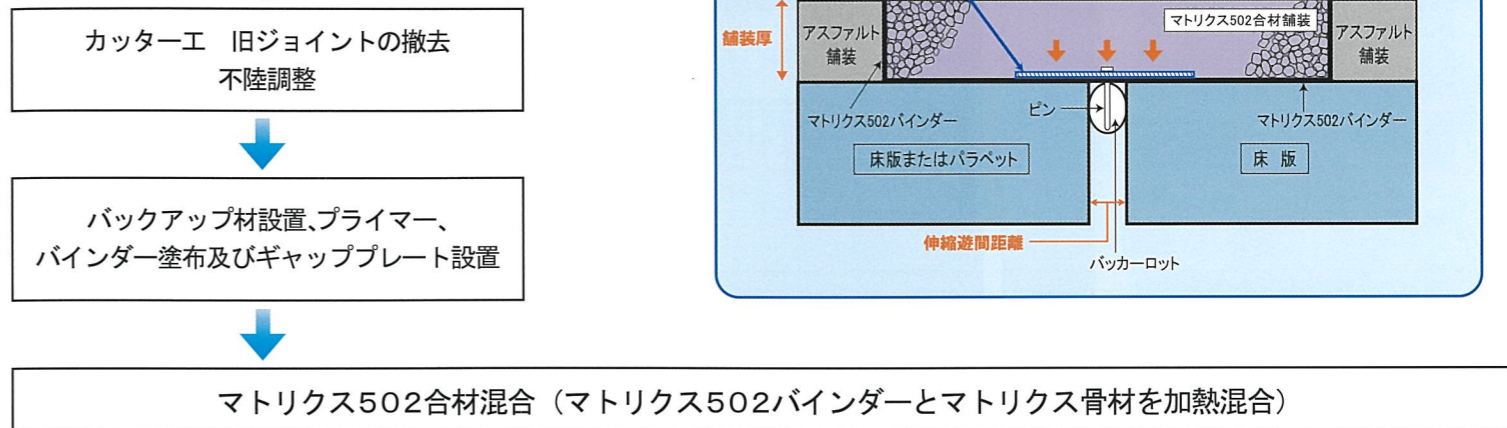
その2 適用条件

| 項目 | 適用基準 | |
|-------------------------------|------------------------|-------------|
| 適用橋種 | RC橋・PC橋・鋼橋 | |
| 斜 角 | 60度以上 | |
| 縦断勾配・横断勾配 | 6%以下 | |
| 活荷重による桁回転の段差量 | 6mm以下 | |
| 施工厚 | 50mm~150mm (歩道部は、別途検討) | |
| 施工幅 | 400mm~600mm | 500mm~600mm |
| 設計伸縮量 | 20mm以下 | 40mm以下 |
| 最大遊間量 (遊間量+設計伸縮量/2) | 40mm以下 | 75mm以下 |
| 恒常的に渋滞が発生しない箇所であること。 | | |
| 車両の発進、停止が頻繁に発生しない箇所であること。 | | |
| MMジョイントの接合部の既設舗装が、老朽化していないこと。 | | |

その3 施工技術の優れた熟練技能を有する施工会社を選択する。

日本MMジョイント協会では海外からの情報も積極的に収集、協会において協会会員の施工技術向上のため研修会を行い技能修練に努めています。また、施工機械についても決められた能力のあるものを使用し、品質の変化が起こらないよう協会から訓練を受けた技術者を配置します。

施工手順



(EZ500メルター・SS60メルターによる場合)

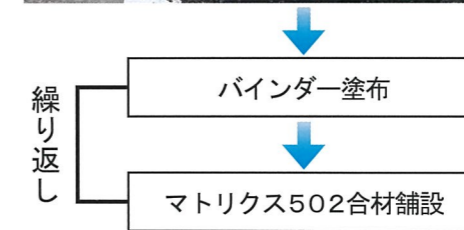


マトリクス502合材舗設

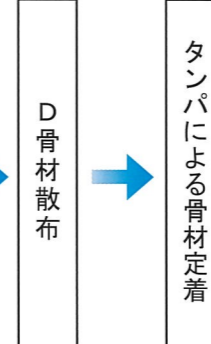
(パッチャーIIによる場合)



マトリクス502合材舗設



転圧



完成

